

1. 議 事 日 程（7日目）

（令和6年那智勝浦町議会第3回定例会）

令和6年9月26日

9時30分 開 議

於 議 場

日程第1	議案第59号 町道の路線変更について（総務経済常任委員会審査報告）	288
日程第2	意見書第2号 国土強靱化の強力かつ計画的な推進を求める意見書 （案）	289
日程第3	委員会所管事務調査継続調査要求	291
日程第4	閉会中の継続調査要求	292
日程第5	議員派遣について	292

2. 出席議員は次のとおりである。（11名）

1番	引 地 稔 治	2番	吾 妻 正 崇
3番	城 本 和 男	4番	曾 根 和 仁
5番	藤 社 和 美	6番	西 太 吉
7番	加 藤 康 高	8番	東 信 介
9番	松 本 和 彦	10番	津 本 ・ 光
11番	勝 山 則 子		

3. 地方自治法第121条第1項により説明のため出席した者の職氏名（16名）

町 長	堀 順一郎	副 町 長	瀧 本 雄 之
教 育 長	岡 田 秀 洋	総 務 課 長	田 中 逸 雄
税 務 課 長	増 田 晋	住 民 課 長	太 田 貴 郎
福 祉 課 長	仲 紀 彦	こども未来課長	竹 原 大 二
観 光 企 画 課 長	畑 下 貴 幸	農 林 水 産 課 長	村 井 弘 和
建 設 課 長	井 道 則 也	会 計 管 理 者 職 務 代 理 者	塩 崎 圭 祐
参 事（消防長）	湯 川 辰 也	教 育 次 長	中 村 崇
水 道 課 長	楠 本 定	病 院 事 務 長	寺 本 斉 弘

4. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名（3名）

事 務 局 長	寺 本 尚 史
事 務 局 主 任	上 仲 映 豪
事 務 局 主 査	北 郡 克 至

以上でございます。

○議長（曾根和仁君） 本件について委員長の報告を求めます。

7 番加藤君。

○総務経済常任委員長（加藤康高君） それでは、総務経済常任委員会の審査報告をさせていただきます。

9月17日に議案第59号について委員5名全員と担当課で現地調査を行い、道路の取付け位置を確認し、安全面の確認を行いました。

協議の結果、本議案は可決すべきものと決定いたしましたので、御報告申し上げます。どうかよろしく願いいたします。

○議長（曾根和仁君） 委員長に対して質疑を許可します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 質疑を終結することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 異議なしと認め、質疑を終結します。

討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 討論を終結することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 異議なしと認め、討論を終結します。

採決を行います。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第59号については委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 異議なしと認め、本件は委員長報告のとおり可決することに決定しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第2 意見書第2号 国土強靱化の強力かつ計画的な推進を求める意見書（案）

○議長（曾根和仁君） 日程第2、意見書第2号国土強靱化の強力かつ計画的な推進を求める意見書（案）を議題とします。

局長から意見書（案）を朗読させます。

局長寺本君。

○事務局長（寺本尚史君） 朗読させていただきます。

〔意見書第2号朗読〕

以上でございます。

○議長（曾根和仁君） 提出者の提案理由の説明を求めます。

6 番西君。

○6 番（西 太吉君） 国土強靱化の強力かつ計画的な推進を求める意見書の提案理由でございます。

局長朗読のとおり、13年前、大きな災害を受けた当町にとって、防災・減災に向けた国土強靱化の推進は大きな課題です。そして、国土強靱化の下、堤防のかさ上げをはじめ、多くの取組が進められているところでございます。しかしながら、今年1月の能登半島地震が示すように、半島における災害は、紀伊半島に住む私たちにも大きな課題を示しました。今後とも、国土強靱化の取組を強力かつ計画的に進めるよう、国会をはじめ、関係大臣に意見書を提出するものです。どうか議員各位の御賛同をよろしくお願いいたします。

○議長（曾根和仁君） 提出者に対して質疑を許可します。

質疑はありませんか。

10番津本君。

○10 番（津本・光君） 今の提案を受けて、私は別にこれについて質疑じゃなくって、むしろ意見というんか、要望というんか、ということでちょっと発言をさせてもらいたいと思います。

能登半島水害でも仮設住宅が浸水したり、避難所のほうも大変な状況になってる中で、当町では特にこの紀伊半島ということで急傾斜地がやっぱりかなり多いので、そういうことで、今回のやつでも崩落自身もこの雨によっても出ております。それでたくさんの方も亡くなられておりますので、町の当局からのほうも国土強靱化の計画書も作られてると思いますけれども、私は一般質問でも急傾斜地の問題で取り上げましたが、結構そういう危険な場所も本町では多いと思います。そういう意味で、改めて議会としても強く要望してほしいと思って発言をさせていただきました。

以上です。

○議長（曾根和仁君） 答弁は求めますか。

6 番西君。

○6 番（西 太吉君） 答弁いたします。

国土強靱化と、地震や津波や台風などの自然災害に強い国づくり、地域づくりを行うものでありまして、特に大災害が発生しても被害の最小化、そして社会経済の維持、迅速な復旧復興ができるよう目指す取組ということでありまして、本当に13年前の我が町の被害があったからこそ、これに大きく取り組んでいかなければいけないことでもあり、また町単独ではできないこともありますので、どうしても国、県の補助が必要となっております。この取組は当初本年度で終わりなんですけども、これを継続していただいて、まだまだ危険な箇所もたくさんございますので、これに大きく取り組んでいきたいという所存で提案させていただいております。

以上でございます。

○議長（曾根和仁君） ほかに質疑はありませんか。

1 番引地君。

○1 番（引地稔治君） 質疑なんで、この国の予算ということに、予算取りということに対して全

然制度的に分からないものですから、この下から3行目、当初予算を含め、必要な予算、財源について通常予算とは別枠で確保するなどって、これ別枠って、どのような角度で、予備費みたいな形で、国の制度の予算の取り方っていうのは全然分かりますけど、これ別枠で確保するなどというのは可能なものなのか。そもそも可能じゃなかったら、これ出しても難しいもので、これは国の制度が全然分からないものですからね。この予算の取り方について、この別枠で確保するなどって書かれてるものですからね。これは普通に可能なものなんですかね。

○議長（曾根和仁君） 6番西君。

○6番（西 太吉君） 可能なものと認識しております。また、半島振興法が来年度書き換えられるということで、その中でも織り込まれるものと信用しております。

以上でございます。

○議長（曾根和仁君） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 質疑を終結することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 異議なしと認め、質疑を終結します。

討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 討論を終結することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 異議なしと認め、討論を終結します。

採決を行います。

意見書第2号について原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 異議なしと認め、本件は原案のとおり可決されました。

お諮りします。

ただいま議決されました意見書第2号について、その条項、字句、数字その他の整理を要するものについては、その整理を議長に委任されたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 異議なしと認め、条項、字句、数字その他の整理は議長に委任することに決定しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第3 委員会所管事務調査継続調査要求

○議長（曾根和仁君） 日程第3、委員会所管事務調査継続調査要求を議題とします。

総務経済、教育厚生各常任委員長及び議会運営委員長から、その所管事務について引き続き調査研究を行う必要があるため、次の定例会までの継続調査の申出が議長宛てに届いており

ます。

お諮りします。

各委員長からの申出のとおり、次の定例会までの継続調査とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 異議なしと認め、各委員長から申出のとおり、次の定例会までの継続調査とすることに決定しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第4 閉会中の継続調査要求

○議長（曾根和仁君） 日程第4、閉会中の継続調査要求を議題とします。

議会広報編集委員長から、議会広報編集事務について閉会中も引き続き調査を行う必要があるため、次の定例会までの継続調査の申出が議長宛てに届いております。

お諮りします。

議会広報編集委員長から申出のとおり、次の定例会までの継続調査とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 異議なしと認め、議会広報編集委員長から申出のとおり、次の定例会までの継続調査とすることに決定しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第5 議員派遣について

○議長（曾根和仁君） 日程第5、議員派遣についてを議題とします。

お手元に配付のとおり、東牟婁郡町村議会議長全議員研修会等に議員を派遣したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 異議なしと認め、お手元に配付のとおり議員派遣することに決定しました。

なお、閉会中の議会で議長及び議員が調査、会議等で必要な出張については議長に委任されたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 異議なしと認め、閉会中の議会で議長及び議員が調査、会議等で必要な出張については議長に委任することに決定しました。

お諮りします。

本定例会の本会議における発言に関し、会議録の調製時にその精査を議長に一任されたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（曾根和仁君） 異議なしと認め、本定例会の本会議における発言に関し、会議録の調製時

にその精査を議長に一任することに決定しました。

これで本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

令和6年第3回那智勝浦町議会定例会を閉会します。

~~~~~ ○ ~~~~~

9時49分 閉会

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（曾根和仁君） 議員各位には、9月11日から本日26日までの間、決算認定をはじめ多くの議案の審議、また一般質問には8名の登壇をいただき、誠にありがとうございました。

御承知のとおり、議会休会中の9月21日、地震からの復旧途上にあった能登半島において再び大規模な災害が発生してしまいました。犠牲になられた方に対し心からお悔やみ申し上げるとともに、被災された全ての方々にお見舞い申し上げます。改めて、線状降水帯の恐ろしさを認識させられ、現在の避難情報発令のタイミング等について再考の必要性を感じた次第です。

さて、明日の27日以降、国民の関心は国政の動きへと集中していくことと予想されます。一方で、私たち地方議員としては、住民に最も身近な地方議会への関心を引きつけられるよう、現在取り組んでいる議会改革の加速化と皆様のおのの議員活動に一層御努力していただくことをお願いいたしまして、閉会の御挨拶といたします。

町長堀君。

○町長（堀 順一郎君） 閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

第3回定例会におきまして、議員の皆様方には慎重なる御審議を賜りまして、心から感謝申し上げます。おかげをもちまして、令和5年度決算認定をはじめ、令和6年度補正予算等、上程案件を原案どおりそれぞれ御可決を賜りましたこと心から御礼を申し上げます。頂戴いたしました御意見、御提言につきましては、鋭意検討し、町政に反映させるよう努めてまいり所存でございます。

さて、これからはばらく台風等の豪雨災害への警戒が必要な時期が続きます。本年1月に津波の被害のあった能登半島では、先日の集中豪雨で多くの河川が氾濫をし、再び甚大な被害が発生をしております。お亡くなりになられた方々の御冥福をお祈りし、被災された方々に心からお見舞いを申し上げますとともに、行方不明の方々の一日も早い救助救援と被災地の復旧が行われるようお願い次第でございます。当町におきましても引き続き、豪雨災害等への備えに万全を期すとともに、防災意識の向上と災害に強いまちづくりに取り組んでまいります。

さて、議会初日の諸報告で申し上げましたが、世界遺産登録20周年記念の様々な行事が今後開催されます。一人でも多くのお客様に来町していただけるよう積極的に誘客に取り組み、お越しになった方々に御満足いただけるよう努めてまいりますので、議員の皆様方におかれましても御協力いただきますよう心からよろしくお願い申し上げます。

結びに、9月も終わりを迎える中、少しずつ涼しくなってきましたが、まだまだ暑い日が続きます。議員の皆様方におかれましては、くれぐれも御自愛くださいますようお願い申し

上げますとともに、さらなる御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げまして、本定例会の閉会の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

上記会議次第は事務局長の記載したものであるが、その内容が正確であることを証するためにここに署名します。

令和 年 月 日

那智勝浦町議会 議長 曾 根 和 仁

那智勝浦町議会副議長 城 本 和 男

会議録署名議員 西 太 吉

会議録署名議員 加 藤 康 高